

PET サマーセミナー2023 in 成田 印象記

西山 佳宏
Nishiyama Yoshihiro

PET サマーセミナー2023 in 成田は、2023 年 8 月 25～27 日、千葉県成田市のアートホテル成田にて、順天堂大学附属 順天堂医院放射線科・村上康二大会長のもとで開催されました。大会のテーマは「PET が拓く核医学の新潮流」でした。今回は新型コロナウイルス感染症が 5 類に移行してから初めての会でしたが、感染の再拡大が懸念され、大会長や実行委員の先生には大変なご苦勞があったと思います。改めてお礼を申し上げます。

会場となったアートホテル成田は成田空港からバスで 15 分ほどの距離にあり交通の便は非常に良いです。しかし、ホテル周辺には成田空港に向かう道路はありましたが、歩いて自由に観光するような場所はなく、セミナー期間の 3 日間は会場に缶詰状態でした。このことにより逆に、今年の PET サマーセミナーを十分に楽しく堪能することができました。

セミナー初日は例年どおり機器メーカーによるユーザーズミーティングで始まり、開会宣言、ワークインプログレス、イブニングセミナーが行われ、夜は恒例の夜の学校が開かれました。開会宣言は結婚披露宴で使用されるような大きな部屋で行われましたが、その 2 階のステージから村上先生が新郎新婦の登場スタイルで現われる、通常とは異なる開催挨拶には驚きました。この企画からは村上先生が感染蔓延前の「Face to Face」に戻ることに熱い思いを感じると共に、過去数年間の Web セミナーで慣れた経験との違いが鮮明であり、非常に感動を覚えました（写真 1）。筆者は夜の学校＜臨床＞に参加しました。これはフィルムリーディング形式で行わ

れていましたが、いずれの症例も難しく病名や病態を挙げることはできませんでしたが勉強になりました。今回 1 点だけ個人的に楽しめなかったことがあります。多分コロナが完全に収束しておらず、参加



写真 1 開会宣言の様子



写真 2 左から田村先生、村上康二先生、張宏先生、山本由佳先生、筆者

者が大声で話す機会を少なくする意味もあると思いますが、夜の学校でアルコールを飲めなかったのは残念でした。

2日目の午前は臨床、技術、薬剤、看護等のセッションが組まれていました。今回のセミナーの特徴の1つとして、アルツハイマー病に対する疾患修飾薬が承認された直後という状況が挙げられます。アミロイドPETのセッションがいくつかありましたが、非常に人気がありいずれの会場も満員で立ち見といった状況でした。保険適用としてアミロイドPETがどのように実施されていくのか、現状では不明な点ばかりですが、アミロイドPETへの期待を大いに感じることができました。

2日目の午後は大会長特別講演として海外からご高名な3人の講演者、簗島聡先生（ユタ大学）、張宏先生（浙江大学）、田梅先生（復旦大学）が招待されていました。村上先生は簗島先生の大学の先輩で、学生時代の簗島先生のエピソードの1つを紹介されていました。簗島先生の講演ではSPECTとPETの歴史、中枢神経領域のPET、Total body PET、Neurotheranosticsの話等、非常に興味深かったです。張先生の講演も興味深く、中国におけるPETの現状、そして田先生は会長をされている世界分子イメージング学会での取組み等を紹介されました（写真2）。

2日目の夕方は成田山新勝寺ツアーとしてエクスカッションがありました。途中、最近の気候変動の影響か短時間の雷雨に遭遇しましたが、歴史ある三重塔や参道を歩き、疲れた頭をリフレッシュできました（写真3）。夜はアートホテル成田で懇親会が開かれ、村上先生、絹谷先生、千田先生、張先生、桑鶴先生による鏡開きで始まりました（写真4）。久しぶりの懇親会であり、それぞれのテーブルで大いに盛り上がりました。その後、情報交換会がホテルの庭で用意され、ここでも久しぶりの仲間との会話が弾みました。

3日目の午前にはダイナミックPET検査、ポストFDG薬剤、糖尿病でのFDG PET検査等のセッションのほか、一般演題が組まれていました。糖尿病でのFDG PET検査では、前処置及び検査時対応についての全国アンケート結果が報告され、施設による対応の違いがあることが明らかになっていました。

今回のPETサマーセミナーの参加者は400名を



写真3 成田山新勝寺三重塔



写真4 懇親会の様子

超えたと伺いました。現地参加のみでしたが、医師、診療放射線技師、薬剤師、看護師、研究者、企業の方々等多様な参加者が集まっていました。また、夜の学校、エクスカッション、懇親会、情報交換会等もあり、ポストコロナ禍の復活第1回目の会は、完全とまでは言えませんが、少しずつもとの状況に戻りつつあることを実感できました。

2024年のPETサマーセミナーは筆者が大会長を務めさせていただき、2024年8月30日～9月1日、香川県高松市のサンポートホール高松、かがわ国際会議場にて開催いたします。大会テーマは「シン・PETサマーセミナー2024」です。「シン」ということばからは、「診」、「心」、「神」、「新」、「進」、「真」、「深」、「信」、「伸」、等多くの漢字を想像できます。香川県高松市で開催予定のシン・PETサマーセミナー2024では、参加者の皆様に様々な「シン」を感じられるセミナーにしたいと思っています。多くの方々の参加をスタッフ一同心よりお待ちしております。そして、今回の流れを受け継ぎ、PETサマーセミナーが完全復活に近づくようにしたいと思います。

（香川大学医学部放射線医学講座）